

## 「プログラミング ガールズ！」シリーズ3巻 『マヤ ダンスパーティーを盛りあげろ』

石戸奈々子(NPO法人CANVAS理事長)監修 発刊のお知らせ

2020年1月21日、(株)借成社より石戸奈々子(CANVAS理事長)が監修を務めた「プログラミング ガールズ！」シリーズ3巻『マヤ ダンスパーティーを盛りあげろ』が発売されました。ぜひ貴社媒体を通じて、本書を広くお知らせいただきたく、ご検討くださいますようお願い申し上げます。

### 概要



シリーズ第3弾のテーマは、クリエイティブ・コーディング。プログラミングは音楽やファッションなどの分野でも活用され、いま次々に新しい表現をうみだしています。そのワクワク感と可能性を、学校を舞台にした身近な例でわかりやすく伝え、「やってみたい」という好奇心をひきだします。

原出版国アメリカでは2017年8月の発売後すぐに、NEW YORK TIMES BESTSELLERSの児童書部門第10位にランクインした、新感覚プログラミング小説。

### 【あらすじ】

冬の学校の大イベント、ダンスパーティー。校長先生から「プログラミングで、パーティーの目玉をデザインしてほしい」とたのまれ、マヤたちのグループが指揮をとることになった。体育館の限られた設備で、なるべくお金をかけず、自分たちの知識を使って、どこまでみんなをアツといわせられるか。本番まで日がない中、マヤたちは昼も夜も集まって頭をしぼった。そんなとき、1人の転校生がやってきた。じつは以前、マヤを万引きに巻きこもうとした、トラブルメーカーのニコールだ。マヤはニコールにふりまわされ、グループ内もどこかギクシャクしはじめて――。シリーズ第3弾のテーマは、クリエイティブ・コーディング。プログラミングは音楽やファッションなどの分野でも活用され、いま次々に新しい表現をうみだしています。そのワクワク感と可能性を、学校を舞台にした身近な例でわかりやすく伝え、「やってみたい」という好奇心をひきだします。



シリーズは全4巻で、語り手が各巻で交代していきます(1巻はルーシー、2巻はソフィア、3巻はマヤ、4巻はエリン。2020年3月までに順次、刊行予定)。家庭の事情があったり、じつは適応障害をかかえていたりなど、人には言えないそれぞれの悩みが明かされていきますが、いつも涙ぐましいまでに一生懸命な彼女たちの姿は新鮮で、魅力的です。今後の展開にも、どうぞご期待ください！

**【書籍データ】**

「プログラミング ガールズ！」シリーズ3巻『マヤ ダンスパーティーをもりあげろ』

ステイシア・ドイツ (著), 美馬しょうこ (翻訳), 高橋由季 (イラスト), 石戸奈々子 (監修)

発売日: 2020年1月21日

定価: 1,200円+税

発行元: (株)偕成社

Amazon: <https://www.amazon.co.jp/dp/4037269406>

偕成社サイト: <https://www.kaiseisha.co.jp/books/9784037269401>

第1巻『ルーシーなぞのメッセージを追え』

第2巻『ソフィア ロボット・レースに参戦』も好評発売中！

ステイシア・ドイツ (著), 美馬しょうこ (翻訳), 高橋由季 (イラスト),  
石戸奈々子 (監修)

発売日: 第1巻2019年6月21日、第2巻2019年11月13日

定価: 1,200円+税

発行元: (株) 偕成社



1巻『ルーシーなぞのメッセージを追え』 <https://www.kaiseisha.co.jp/books/9784037269203>

2巻『ソフィア ロボット・レースに参戦』 <https://www.kaiseisha.co.jp/books/9784037269302>

### 【監修者プロフィール】



石戸奈々子(いしど・ななこ)

NPO法人CANVAS理事長/株式会社デジタルえほん代表取締役  
慶應義塾大学教授、博士(政策・メディア)

東京大学工学部卒業後、マサチューセッツ工科大学メディアラボ客員研究員を経て、NPO法人CANVAS、株式会社デジタルえほん、一般社団法人超教育協会等を設立、代表に就任。慶應義塾大学教授。総務省情報通信審議会委員など省庁の委員多数。NHK中央放送番組審議会委員、デジタルサイネージコンソーシアム理事等を兼任。政策・メディア博士。

著書に「プログラミング教育ってなに? 親が知りたい45のギモン」「子どもの創造カスイッチ!」他、監修に「どんだんめくってはっけん コンピュータのひみつ」「さわって学べるプログラミング図鑑」など。

これまでに開催したワークショップは 3000回、約50万人の子どもたちが参加。

実行委員長をつとめる子ども創作活動の博覧会「ワークショップコレクション」は、2日間で10万人を動員する。

デジタルえほん作家 & 一児の母としても奮闘中。

<http://creativekids.jp/>

## 本件に関する一般及び報道機関からのお問い合わせ先

### 特定非営利活動法人CANVAS



遊びと学びのヒミツ基地

CANVASはこどものための創造・表現の場を提供し、豊かな発想を養う土壌を育てることを目標として設立されたNPOです。これまで50万人の子どもたちにワークショップに参加いただきました。子どもたちに新しい表現を生み出してほしい、新しい世の中を築いてほしい。そんな願いを叶えるため、産官学さまざまなプレイヤーのみなさまと連携しながら「未来をつくる」プロジェクトを生み出しています。

CANVASホームページ <https://canvas.ws/>

問い合わせメールアドレス [information@canvas.ws](mailto:information@canvas.ws)